

あっぱれ 2016 年 春季総体

・陸上 (男子)

団体フィールドの部 2位

個人

110mH 優勝

走高跳 優勝

ハンマー投 優勝、2位、3位

・陸上 (女子)

個人

円盤投 3位

5000mW インターハイ近畿大会出場

・水泳 (女子)

団体総合 3位

400mFR 3位

800mFR 3位

400mMR 3位

個人

100m 自 2位

200m 自 3位

100m 背 3位

・新体操

団体 近畿大会出場

個人 近畿大会出場

・山岳 (男子)

近畿大会出場

優秀校

・山岳 (女子)

近畿大会出場

・バドミントン (男子)

団体 ベスト8

個人シングルス ベスト8

・剣道 (男子)

団体 近畿大会出場

・剣道 (女子)

団体 近畿大会出場

・テニス (男子)

団体 3位

・テニス (女子)

団体 優勝、近畿大会出場、インターハイ出場

シングルス 優勝、2位

ダブルス 優勝、2位

・弓道 (男子)

個人近的 近畿大会出場

・弓道 (女子)

団体近的 優勝、インターハイ出場

個人近的 2位、3位

インターハイ出場、近畿大会出場

・放送

団体 全国大会出場

ラジオドキュメント部門 優秀賞

テレビドキュメント部門 準優勝

研究発表部門 奨励賞

個人 (朗読部門) 優勝、優秀賞、全国大会出場

(順不同、一部抜粋)

OB 母校に帰る

6期生 津田 和紀

平成28年4月から母校で勤務することになりました、6期生の津田でございます。私事ですが、三十年目という教員生活の節目の年に、念願であった母校に戻ってくることができ、自分自身の仕事におけるモチベーションの向上につながっていることに感謝している次第です。

さて、赴任してから、現在の生徒たちの様子に、やや物足りなさを感じている面があります。ご承知のように40周年を機に、開校当初から掲げられて

きた「3Fの精神」が校訓となりました。その中の「Fight」(困難に屈しない強い心が備わっているか。)の点では、まだまだ力が発揮できていないように思えます。もちろん、開校当時からの雰囲気が残る(体育の授業の内容がグラウンドづくりの時代もありましたよね!) 私たちが過ごさせてもらった高校時代と比較するのは、入試制度等が違いますので、無理があるとは思っています。しかし、あの頃の東大津高校生は、枠の中に簡単におさまらない面を持っていたゆえ、真面目さも身につけるべきだというスタンスで、気概をもたれた諸先生方の進学指導や生徒指導にFightしていたように思えます。卒業生として校内で、今あるイメージとは違っていた面もあったということを、投げかけてみたいと考えています。

現在、野球部の顧問となり、自分を育ててくれた東大津高校野球部に恩返しをしていくチャンスをもらいました。指導者としての今までの県立高校での経験、とくに指揮をとらせていただいた2校の経験も活かしながら、いずれは野球部を率い、その集大成として部員たちとともに、全国大会出場という目標を達成したい。それが、東大津高校時代に見た夢のつづきです。

最後になりましたが、卒業生の皆様には今後も東大津高校にご支援頂きますよう、よろしくお願いいたします。

